



ご本人・ご家族用

口唇形成術を受けられる方とご家族の方へ

病 名	口唇裂
術 式	口唇形成術
入院年月日	
説明年月日	
主治医氏名	
担当医氏名	
主治医師以外の 担当者氏名	

入 院 診 療 計 画 書 (クリニカルパス)

*この予定は現時点で考えられるものであり、変わることがあります。
*ご不明な点がありましたら、お尋ね下さい。
***この用紙は入院当日忘れずにお持ちください。**

以下の内容について主治医・担当看護師より説明を受けました。

20 年 月 日

患者氏名

家族氏名 (続柄)

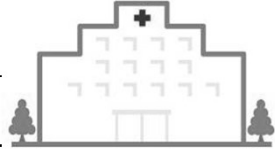
病歴番号

氏 名

生年月日

性 別

病 棟 名



病 日	入院前日まで	入院日 月 日	手術当日 月 日			～退院前日まで	退院日 月 日
		手術前日	手術前	手術中	手術後		退院後～
検 査 ・ 療 処 置 ・	*手術に必要な検査を行います。 (血液・レントゲン・心電図) *感染症(はしか・水ぼうそう・おたふく・風疹など)の確認をさせていただきます。	*身体計測をします。 *体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。	*体温・脈拍・呼吸・血圧を測ります。	*全身麻酔で手術を行います。	*体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。 *加湿した酸素を投与します。 *必要時鼻汁の吸引をします。	*術後1日目を目安に酸素を終了します。 *適宜鼻水の吸引をします。 *体温・脈拍・呼吸数・酸素の値を測ります。 *お傷の観察を行います。	*口唇部分にマイクロア(茶色いテープ)を貼ってください。
薬 剤	*常用しているお薬があればお伝えください。	*常用しているお薬があればお持ちいただき、お薬手帳と共に看護師にお渡しください。	*お薬がある方は麻酔科の指示の時間までに内服します。	*術中に抗生剤の点滴や痛み止めの座薬を使用します。		*術後当日は点滴から抗生剤の投与を行います。 *ミルクなどの注入の消化状況や体調に応じて術後1日目を以降に点滴を抜きます。	*常用している薬は一緒に飲んで良いか、医師に確認をしてください。
食 事	*普段通りの食事で構いません。 *アレルギーのある方はお伝えください。	* 24時以降 は固形の物は食べられません。	*水分制限の時間は下記の通りです。 *牛乳・ミルク _____ 時まで *母乳 _____ 時まで *水分 _____ 時まで		*術後4時間が経ち、消化が出来そうであればお鼻のチューブから白湯を注入します。	*お鼻のチューブからミルク等の注入を行います。 *退院前日、お鼻のチューブを抜き口からのミルクや食事の摂取を開始します。 *離乳食等の柔らかいもの、お粥や刻んだおかずを食べます。	*哺乳瓶・乳首を使用して哺乳をしてください。 *原則直接母乳はできません。再開の時期は医師に確認をしてください。 *外来までは離乳食等の柔らかいものを食べましょう。離乳食のステップアップも外来までは行わないでください。
生 活 上 の 注 意	*いつもの生活で構いません。外出したときはうがいや手洗いをし、風邪をひかないようにしましょう。				*傷を擦ったり、鼻のチューブの抜けに注意しましょう。 *ベッド上安静となります。傷が下にならないように、仰向けが横向きです。傷の保護のため、抑制をさせていただきます。	*お鼻のチューブが抜けないように注意してください。手術の傷に影響があったり、注入中だと誤嚥を起こしたりする可能性があります。 *傷をこすったりぶつけないように注意が必要です。	*退院後2週間は作っていただいた肘関節帯とカバーの装着を24時間行います。
清 潔	*普段通りで構いません。	*病棟でシャワーをしていただきます。				*酸素投与終了まではベッド上で体拭きをします。その後はシャワーを行います。	*腕が自由になる入浴中に傷をこすってしまわないよう注意しましょう。
説 明	*入院案内をお読み下さい。 *術前の脱水予防のため、なるべく哺乳瓶でのミルク摂取を練習してください。 *術前2週間以内に咳、鼻水、熱などの風邪症状がある場合は形成受付にご伝言ください。	*術前のオリエンテーションがあります。お客様の日常生活についてお話し下さい。 *麻酔科医師の診察、手術室看護師の訪問があります。 *作成した肘関節帯とカバーを持参して下さい。 *手術する側を確認するためのマーキングと、患者確認のための記名を行います。	*手術時間は _____ 時です。 *病棟到着時間が遅れる場合は必ず病棟にご連絡ください。遅れると手術が出来なくなる可能性があります。	*手術中はPHSをお渡ししますので、院内でお待ち下さい。	*術後はPICU・HCUに入る場合があります。 *お子様が眠っていてもベットの離れる際はベット柵を上げ看護師に声をかけて下さい。	*お鼻のチューブが抜けてしまうと傷からの出血を招く可能性があります。お鼻のチューブを固定しているテープが剥がれたり、チューブが引っ張られたりして危ない時はすぐに看護師にお声掛けください。 *退院前日の日中に、退院後の生活の指導を行います。面会に来られない場合は事前にお伝えください。	*退院日のお迎え時間は9時です。 *退院後の連絡先 原則、火・木の午前10時～12時、午後2時～3時30分、病院代表にご連絡して受付へ伝言してください。出血や高熱のなど緊急の場合はそれ以外の時間でも大丈夫です。